

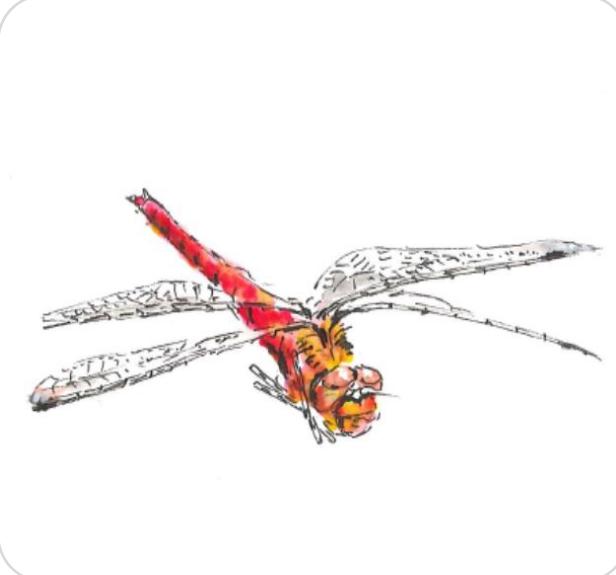
ニューフェイスのご紹介



近江舞子しょうぶ苑 ボランティア新聞

アイリス

令和元年 11月号
LIST No. 273
ボランティア友の会



アキアカネ(体長 36~43mm)

よく晴れた秋の日、庭の池に雌雄連結した「アキアカネ」がやって来て、腹先で水面をチョンチョンと打って産卵している。「アキアカネ」は、稻が黄金色に輝く頃最もよく見られる赤とんぼ。夏のはじめに沼や池で孵化し、暑い夏の間は涼しい山地で過ごしています。秋になり涼しくなってくるとそれまで黄色かった体が赤くなり、集団で里へ降りて来ます。そして、産卵が終わった「アキアカネ」は、「雪んこ」が出てくる12月頃まで見ることができます。



～11月の予定～

【施設見学】

7日(木) 午後1時45分から 小松小学校3年生が施設を見学



【オカリナ演奏】

26日(火) 午後2時10分から菖蒲町、2時40分からデイルームで、落合さんのオカリナ演奏



【お琴演奏】

28日(木) 午後2時10分から菖蒲町、2時40分からデイルームで、大須賀さんのお琴演奏



~10月のできごと~

秋まつり

19日(土)午前11時40分、開会のアナウンスで、近江舞子しょうぶ苑玄関前広場に展開している屋台が賑やかになってきた。利用者のみなさんは家族の方々に付き添われ、炊き込みご飯やお好み焼き、そして焼きそばなどを買い入れ、談話コーナーや地域交流室に移動、家族そろって昼食を楽しんだ。午後1時10分、デイルームに全員が集合。伊庭施設長の挨拶のあと、ミナコ・フラスタジオのメンバーによるフラダンスが始まった。職員が腕をふるって画いたワイキキの浜辺を表現した大きな背景でデイルームは南国の空気につつまれた。このあと豪華賞品が当たるbingoゲームで会場はおおいに盛り上がる。



26日(土)「ブルースイング」と、「大津社交ダンスクラブ」のメンバー14人が来苑。2時20分からデイルームで全員がルンバ「ラ・パロマ」を軽快に踊ると、見物の利用者のみなさんは心よいリズムに顔がほころぶ。エキジビションはルンバで「クチナシの花」、タンゴ「並木の雨」、そして「黒い瞳」が演じられ、和やかな雰囲気が漂う40分間でした。



31日(木)午後2時15分、満員のデイルームに「マリンバ」奏者の北川皎(きよし)さんとピアニスト田中万里さんが入場。マリンバの演奏が始まると、「ドナウ川のさざ波」や「ユーモレスク」など名曲の数々を躍動感あふれる手捌きの見事な演奏でした。久しぶりに本物の演奏会を味わった。再度の来苑を期待したい。

